

山口県感染症発生週報

(第19週:2023年5月8日～5月14日)

1 全数把握感染症

【2類感染症】

・結核:4例(下関1、山口3)

【3類感染症】

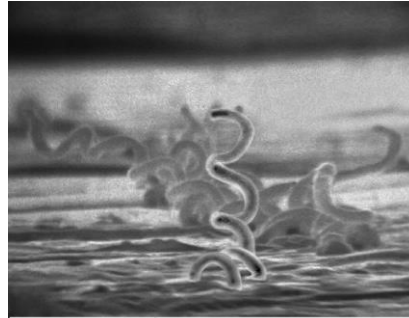
・腸管出血性大腸菌感染症:1例(山口)

【4類感染症】

・日本紅斑熱:2例(周南1、山口1)

【5類感染症】

・梅毒:5例(下関1、岩国1、山口2、宇部1)



梅毒トレポネーマ

CDC/ Dr. David Cox

2 定点把握感染症(5類感染症)

(1)特記事項

- ・インフルエンザ:県全体の報告数が増加しました。迅速検査診断結果でA型陽性が41例、臨床診断・型不明が85例ありました。
- ・RSウイルス感染症:県全体で発生が多い状況です。下関、岩国、周南、山口、宇部、萩で発生が多い状況です。

※警報レベル・注意報レベルの基準値詳細についてはHPをご覧ください。
<http://kanpokken.pref.yamaguchi.lg.jp/jyoho/report2012/keihotyuuho.php>

(2)週別発生状況

疾患名	17週	18週	19週	疾患名	17週	18週	19週
インフルエンザ	110	101	126	ヘルパンギーナ	19	25	44
新型コロナウイルス感染症	-	-	102	流行性耳下腺炎	2	1	1
RSウイルス感染症	54	72	96	急性出血性結膜炎	0	0	0
咽頭結膜熱	7	7	8	流行性角結膜炎	1	2	3
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	31	28	47	クラミジア肺炎	0	0	0
感染性胃腸炎	201	140	200	細菌性髄膜炎	0	0	0
水痘	3	3	9	マイコプラズマ肺炎	0	0	0
手足口病	2	1	7	無菌性髄膜炎	0	0	0
伝染性紅斑	1	1	1	感染性胃腸炎(ロタウイルス)	0	0	0
突発性発しん	22	10	21				

(3)地域別発生状況

疾患名	下関	岩国	柳井	周南	防府	山口	宇部	長門	萩	全体
インフルエンザ	22	10	10	10	41	17	15	0	1	126
新型コロナウイルス感染症	11	19	8	24	5	16	12	3	4	102
RSウイルス感染症	29	29	0	10	0	7	18	0	3	96
咽頭結膜熱	0	2	0	4	2	0	0	0	0	8
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	3	25	3	12	0	0	3	1	0	47
感染性胃腸炎	14	12	6	74	7	26	43	1	17	200
水痘	7	1	0	0	0	0	1	0	0	9
手足口病	1	0	0	4	0	2	0	0	0	7
伝染性紅斑	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
突発性発しん	2	0	0	7	1	2	8	1	0	21
ヘルパンギーナ	15	0	1	10	1	4	9	2	2	44
流行性耳下腺炎	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
急性出血性結膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
流行性角結膜炎	0	0	1	2	0	0	0	0	0	3
クラミジア肺炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
細菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
マイコプラズマ肺炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
無菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

3 トピックス

- ・新型コロナウイルス感染症の5類感染症への変更に伴う令和5年5月8日以降の山口県の対応方針や基本的な感染対策などについて、県新型コロナウイルス感染症対策室HPで示されています。
(県新型コロナウイルス感染症対策室HP: <https://www.pref.yamaguchi.lg.jp/soshiki/19/11473.html>)

4 病原体検出等情報

- ・インフルエンザA/H3亜型(A/香港型)(検体採取週 第18週):咽頭ぬぐい液から
- ・リケッチャ ジャポニカ(検体採取週 第19週):血液・痂皮から(診断名:日本紅斑熱)